

首都大学東京リーディングプロジェクト LP1 & LP2 研究成果報告会

日時：2012年2月9日（木）13:30～

場所：南大沢キャンパス国際交流会館 大会議室

共催：戦略研究センター

膨大かつ老朽化した建築ストックや都市構造は現代社会の深刻な問題であるとともに、先人の技術開発と巨額の資金によって私達に残された優良な社会資産と言えます。L.P.Met(首都大学リーディングプロジェクト)では環境負荷低減に向けて、これらの建築ストックや都市構造を積極的に活用することを有効な手段と位置付けています。本研究発表会では、首都東京における先導的な取組みとなるべく、一定の建築に義務付ける省エネ仕様の開発提示を行うことを目標とする「プロジェクトⅠ 新省エネ東京仕様開発提示プロジェクト研究(LP1)」と、公共住宅の実際の改修プロジェクトを中心とした、リファイニング建築の技術体系の構築を行うことを目標とする「プロジェクトⅡ リファイニング建築開発プロジェクト研究(LP2)」の研究報告を行います。

プログラム：

【第1部】LP2 リファイニング建築塾成果報告会 (13:30～15:20)

■挨拶・概要説明 首都大学東京教授 青木茂

■発表(各10分)

1. いしまるあきこ(いしまるあきこ一級建築士事務所) 「RE 烏山住宅 プロジェクト“Karasuyama 8”
2. 植竹秀樹(横浜市) 「Karasuyama R8 -3世代が住める団地へ-
3. 小西昌太(株式会社コニシ建築設計事務所) 「回遊テラス/circular terrace」
4. 湯本茂樹(日本鉄板株式会社) 「階段室型団地再生プロジェクト -リファイニングの可能性-
5. 崎田由紀(1級建築士事務所 SakitaSpaceDesign) 「南アプローチによる階段室型団地の効率的再生プラン」
6. 岡本恒之(ATELIER SNS) 「“公園に住まう” -世代交流型集合住宅の提案-
7. 古澤大輔(メジロスタジオ) 「烏山住宅住棟改善モデル事業中間報告」

■質疑応答

【休憩】約10分間

【第2部】LP1 新省エネ東京仕様開発提示プロジェクト研究発表会 (15:30～17:20)

■挨拶 首都大学東京特任教授 山本康友

■研究発表(各15分)

1. 兒玉和生、熊谷俊、須永修通 「都立高校における省エネルギー性能と冷房導入の影響に関する研究」
2. 生沼亜澄、市川憲良 「病院における中央式給湯システムのエネルギー消費に関する実態調査」
3. 浅井晋、永田明寛 「大規模庁舎における照明・OA機器類のエネルギー使用と使われ方に関する研究」
4. 福留伸高、山本康友 「建築物への最適な省エネ技術の提示に寄与する東京都内の気候特性調査・分析 -多摩地域における気象観測ネットワークの整備-」
5. 金政秀 「次世代電源供給システムの開発に関する研究」

【終了後、ラウンジにて懇親会】

※事前申込は必要ありません。当日先着順の受付となります。

※都合により発表者・プログラムの内容が変更になる場合があります。

首都大学東京リーディングプロジェクト

環境負荷低減に資する

都市建築ストック活用型社会の構築技術

